

《コスモフルードE》 46, 56

■ 脂肪酸エステル系油圧作動油

- 脂肪酸エステル系油圧作動油の基油であるポリオール(多価アルコール)と脂肪酸により合成されるネオペンチルポリオールエステルは、当初ジェットエンジン油として開発された合成油であり、近年ではその優れた特性(高引火点、熱・酸化安定性、潤滑性)及び油圧機器材料との適合性が鉱油と類似している点が注目され、一般産業機械の油圧設備にも広く導入されています。
一例として、製鉄所において鉱油系油圧作動油に比べて難燃性を示す脂肪酸エステル系油圧作動油を使用して安全・防火対策の一助とするケースがあります。
- コスモフルードEは、高度に精製した脂肪酸エステルを基油に各種添加剤を配合した合成系油圧作動油であり、種々の優れた特性を有しています。

《特長》

1. 油圧機器の寿命を伸ばす優れた摩耗防止性を有しています。
2. 長期間の使用にも耐える熱・酸化安定性を有しています。
3. 鉱油系油圧作動油に比べ高い引火点を有しています。
4. 油圧システムの効率を高める高い粘度指数を有しています。
5. 油圧機器の金属材料に対して優れた耐食性を有しています。
6. パッキンなどのゴム材料は鉱油系油圧作動油とほぼ同じものが使用できます。

《用途》

- 連続鋳造設備、圧延設備等各種製鉄機械の油圧設備
- 油圧プレス、ロボット等の産業用機械の油圧設備など

コスモ石油ルブリカンツ株式会社

本社 〒105-8331 東京都港区芝浦1-1-1(浜松町ビルディング)

TEL. 03-3798-3831(代) FAX. 03-3798-3185

カスタマーセンター TEL. 0120-154-899

《コスモフルードEの代表性状》

試験項目	品名	コスモフルードE	
		46	56
密度(15°C)	g/cm ³	0.9223	0.9277
引火点(COC)	°C	296	304
動粘度	mm ² /s (40°C)	46.21	58.19
	(100°C)	9.420	11.02
粘度指数		193	185
流動点	°C	-50.0	-30.0
酸価	mgKOH/g	1.0	1.1
銅板腐食(100°C、3hr)		1	1
抗乳化性	O-W-E ml(分)	40-40-0(20)	42-38-0(20)
さび止め性能	(蒸留水)	さびなし	さびなし
泡立ち性	Seq. I	10-0	10-0
	Seq. II	10-0	10-0
	Seq. III	10-0	10-0
危険物分類		非危険物 (可燃性液体類)	

※代表性状値は、商品の改定により予告せずに変更される場合があります。

《抗着火性評価結果》

(機械振興協会法)

噴霧圧力 6.86MPa

着火源 プロパン炎

	評価結果
コスモフルードE56	点火するが、点火元を除去すると消化する
鉱油系油圧作動油	点火し、点火元を除去しても継続燃焼する
水-グリコール系作動油	点火しない

《使用上の注意》

1. 基油の特性上、鉱油に比較して高圧粘度が低くなるため、鉱油系の粘度グレードVG32を使用している装置にはコスモフルードE 46を、鉱油VG46使用装置にはコスモフルードE 56をお勧めします。
2. 金属材料として、亜鉛、鉛の使用は避けて下さい。
3. ブチルゴムやエチレンプロピレンゴムの使用は避けて下さい。

《荷 姿》

200Lドラム

取り扱い上の注意

取り扱いについては、下記の注意事項に従って行って下さい。

- 使用に際しては、事前に当該油種の「安全データシート」(SDS)及び容器に記載してある注意事項をご熟読の上、ご利用願います。
- 「安全データシート」は製品購入先にご用命願います。
なお、ホームページ(<http://www.cosmo-lube.co.jp>)から閲覧可能です。
- ゴミ、水分などの混入防止のため、使用後は密栓して保管願います。
- 直射日光を避け、暗所に保管願います。
- 処理方法は法令で定められています。法令に従い適正に処理して下さい。不明な場合は購入先にご相談の上処理願います。